



県立図書館3月の新着図書紹介

(社会科学編)

岡山県立図書館 2013. 3. 12 発行

『捜査本部』というすごい仕組み

澤井 康生／著 マイナビ／発行 2013年 請求記号 317.7/サ713/ 資料番号 0011732559

【内容】

刑事ドラマなどでよく「捜査本部」が舞台として登場しています。ですが、その実態を知っている人は少ないのではないのでしょうか。著者は、地下鉄サリン事件をはじめとする一連のオウム真理教事件に携わった元警察官僚で、MBA(経営学修士)を取得している弁護士です。本書では、まず著者が警視庁に出向していたときの経験を元に、警察に関する基礎知識、刑事事件の捜査のやり方、捜査本部の仕組み、警察学校の仕組みを解説しています。さらに、刑事部と公安部の関係、理想の捜査本部、冤罪事件や隠蔽を防ぐ方法など警察組織の改革案について、経営学の知識や、弁護士としての視点から示しています。警察や捜査本部について知りたい方におすすめの一冊です。

『段取り』の鉄人 四川飯店・陳建一が語る一流になるための仕事術

陳建一／著 東洋経済新報社／発行 2012年 請求記号 336.2/チ13/ 資料番号 0011279551

【内容】

著者は、『料理の鉄人』で「中華の鉄人」として出演しているのでご存知の方も多いでしょう。さらに、日本中のレストランやホテルの料理イベントに招かれて調理をし、テレビの料理番組や料理雑誌の取材を受け、料理学校の講師として授業を受け持ち、冷凍食品からコンビニ弁当、調理器具まで、いろいろな企業とコラボして新製品の開発などにも参加しています。朝から晩までびっしりつまった予定をこなしながら、趣味のゴルフも欠かさないでいられるのは「段取り」をベースに動いているから。本書は、個人の仕事の段取りから、チームの仕事の段取り、人の育て方、会社経営や危機管理まで、多岐にわたる段取りについて書かれています。自分なりの段取りを作るうえでのヒントになる一冊です。

『二世帯住宅という選択 事例に見る同居の家族』

松本 吉彦／著 平凡社／発行 2013年 請求記号 365.3/マ713/ 資料番号 0011731627

【内容】

本書は、旭化成ホームズの研究機関に所属する著者が、親子同居の方々の思いと生活の実態、同居のメリットやコツをまとめた本です。約40年にわたる二世帯住宅の実際の暮らしの中で蓄積されてきたノウハウを、二世帯住宅の歴史、親子同居のメリット、家族のライフステージに合わせた工夫(川の字就寝のための工夫、夫婦の理想的な距離感、介護のための工夫など)、二世帯住宅のかたち(生活空間の分け方や交流空間)などでまとめています。また、実際に二世帯住宅に住んでいる7家族が紹介されています。間取りも完全に生活空間が分かれた独立二世帯、LDKは別でも玄関や浴室は共用する共用二世帯、共用のLDKに世帯専用のサブキッチンを加えていく融合二世帯と、いろいろなタイプの事例があります。親子同居の参考になる一冊です。

『本当は生きたいのです、誰でも！『いじめ』は2学期からひどくなる！』

佳川 奈未／著 ポプラ社／発行 2012年 請求記号 371.42/ヨ313/ 資料番号 0011275294

【内容】

本書は、著者自身のいじめられた体験や、息子の受けたいじめとその解決について、順を追って記されたものです。まず、本書のタイトルのように、いじめの現実や本質について、著者自身の体験を通して具体的に述べられています。続いて、息子のいじめの解決を通して、いじめられている子どもの発するサインをキャッチする方法、担任や学校に相談に行くタイミング、警察の協力の得方など、いじめ解決の道のりが具体的に解説されています。最後に、いじめられている子どもへの著者の思いの詰まったメッセージが記されています。いじめを受けている子どもやその親の思いが胸に迫り、学校に通う子どもをもつ方や学校の先生に、目の前の子どもたちを見つめ直すきっかけとなる一書です。

『ルポ・発達障害 あなたの隣に』

下野新聞編集局取材班／著 下野新聞社／発行 2012年 請求記号 378/シE13 資料番号 0011287075

【内容】

本書は、2011年1月から6月にかけて下野新聞で連載された『あなたの隣に 発達障害と向き合う』と関連記事を加筆・修正し、発達障害に関する識者の論考などを追録して再編集したものです。2005年4月に発達障害者の療育や教育、就労の支援を目的とした発達障害者支援法が施行され、07年には特別支援教育も始まりました。しかし、教育や雇用の現場では、発達障害者が十分に理解されているとはいえない状況にあります。当事者のエピソードを具体的に紹介したこの連載の反響は大きく、2012年には「教育界でいま大きな問題となっている発達障害に真正面から立ち向かい、実名、写真入りで取り上げて社会に強くアピールした。地方紙ならではの寄り添った取材が生み出した意欲作」だとして、科学ジャーナリスト大賞を受賞しています。

★ 貸出は15日以内10冊までです。

今月のテーマ展示は『人前で話してみよう』『はじめよう、新しいことー入門の本ー』(3/19~4/14)です。

お問い合わせ先:岡山県立図書館 2階 社会科学班 086-224-1286
ホームページ: <http://www.libnet.pref.okayama.jp/> (蔵書検索もできます)